

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

3a, 4, 7, 7a-テトラヒドロ-1H-インデンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

6 B 6 9 0 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： 3a, 4, 7, 7a-テトラヒドロ-1H-インデン
- 2) 暴露方式： 半止水式 (24時間後に試験液の全量を交換，密閉条件)
- 3) 供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 試験濃度 (設定値)： 対照区，助剤対照区，0.50，0.75，1.10，1.70および2.50 mg/L
(公比1.5，助剤濃度一定：75 mg/L，HCO-30および2-メトキシエタノール使用)
- 6) 試験液量： 100 mL
- 7) 連数： 4 容器／濃度区
- 8) 供試生物数： 20頭／濃度区 (1 連につき 5 頭で 1 濃度区20頭)
- 9) 試験温度： 20±1℃
- 10) 照明： 16時間明／8時間暗
- 11) 被験物質の分析： GC法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

暴露開始時および 24 時間後に測定した被験物質の実測濃度が、設定値の±20%を越えたため、各影響濃度の算出には実測値（幾何平均値）を採用した。

2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 0.79 mg/L (95%信頼限界 : 0.72~0.89 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 0.38 mg/L

100%阻害最低濃度 : 1.21 mg/L

3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 0.73 mg/L (95%信頼限界 : 0.65~0.82 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 0.38 mg/L

100%阻害最低濃度 : 1.21 mg/L